

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	36135
事業名	焼却灰リサイクル事業費					
評価担当課	所 属	環)環境事業部 施設管理課			電話番号	011-211-2922
施策名	誰もがごみの減量・再利用・リサイクルなどに積極的に取り組むと					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌市の最終処分場は、埋立量が現状同等で推移した場合令和20年頃に残余容量がなくなる見込みとなっている。最終処分場の残余容量については、災害の発生なども考慮して、少なくとも5～10数年分の残余容量を確保しておかなければ安定した廃棄物処理に支障をきたす。(国の指針では15年分を目安に確保することとされている。)5年分の残余容量の確保を前提にしても年間数万吨規模の焼却灰のリサイクルが必要であり、本事業の推進は不可欠である。
	事業内容(何を実施し)	①焼却主灰のリサイクルを年間21,400トンのセメント資源化 ②①のための鉄道貨物等による運搬 ③セメントリサイクル量の拡大実施 ④③に伴う運搬
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	最終処分場の延命化及び循環型社会の構築を図るため、焼却灰のセメント化リサイクルを推進する。
	他都市の状況	他都市でも焼却灰をセメント原料としてリサイクルしている事例がある。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	515,350 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工
令和5年度予算額	613,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工
令和5年度決算額	563,344 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工
令和6年度予算額	756,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.4 人工

指標	アウトプット活動指標1	焼却灰セメントリサイクル量(t)				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		17,937t	19,000t	17,525t	21,400t	21,400t	21,400t
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	セメント生産工場での設備故障、大雪の影響による輸送量の低下等により目標数量に達しなかったが、事業全体は順調であり、今後もさらに処理量増を目指す。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	リサイクル量増量について検討を進める。